

a 学校教育目標		b 経営理念 ミッション・ビジョン		【ミッション】(自校の使命)	◎社会のために役立とうとする志を持つ生徒の育成 ◎地域・保護者の期待に応える学校 ◎伝統や文化の継承を軸に成長する学校									
自ら学ぶ、心豊かな生徒の育成				【ビジョン】(自校の将来像)										
評価計画					自己評価					改善 方策	学校関係者評価			
c 中期 経営目標	d 短期 経営目標	e 目標達成の ための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善 方策	l 評価			m コメント
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力	幸崎思考力を育み、自律的に学ぶ生徒を育成する。	基礎学力の定着	・家庭学習の習慣化や支援が必要なせいとへの補充学習を行うことで、基礎学力の定着を図る。 ・定期テスト(観点:知識・技能)において、50%以上正答する生徒の割合(R5:70.9%)	75%										
		幸崎思考力の向上	・シンキングツールの活用や協働的な学習、個別最適な学びに向けた授業改善を図る。 ・定期テスト(観点:思考・判断・表現)において、50%以上正答する生徒の割合(R5:52.1%)	55%										
			・ICTの効果的な活用とR80を活用した振り返りを行う。 ・「授業の終わりに、目標に対応したまとめや振り返りをR80で行っている」に対して、肯定的評価の割合(新規)	90%										
豊かな心・健やかな体	自他を大切に、ともに成長しようとする生徒を育成する。	自己肯定感の向上	・自己の役割を認識し、繰り返し成功体験を積める授業や行事等を行う。 ・Q-Uアンケートにおいて、一次支援の生徒の割合(R5:57.5%)	60%										
		自治的な活動を通して、互いに成長しようとする集団の育成	・お互いを認め合い、高め合う集団づくりを行い、リーダーの育成と自治的集団の質の向上を目指す。 ・運動会、文化祭等の各行事後の振り返り(R80)とアンケートの肯定的評価の割合(新規)	60%										
		健康の増進と体力の向上	・基礎トレーニングを充実し、体力・運動能力の向上を図る。 ・持久力と柔軟性について、前回の記録を上回る生徒の割合	50%										
信頼される学校	自校に誇りを持ち、地域に信頼される学校づくりの推進を図る。	郷土愛の醸成	・地域や社会と関わりを持ち、自治活動を推進する。 ・生徒アンケート「獅子太鼓の継承は、自分と地域の関わりを考える機会になっている」に対して、肯定的評価の割合(新規)	75%										
		充実感・達成感に満ちた教育活動と教職員の働き方改革の推進	・行事や活動を見直し、業務改善に取り組む。 ・定時退校日と月別時間外在校時間の縮減(45時間以内)を徹底する。 ・時間外勤務45時間以内の職員の割合(R5:93.8%)	95%										

【j:自己評価 評価】  
A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100  
C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60

【l:学校関係者評価 評価】  
イ:自己評価は適正である。  
ロ:自己評価は適正でない。  
ハ:分からない。